

[ウィズウィー]

With the Wind blows from KOFU EAST HIGH SCHOOL.



## 新型コロナが あろうとなかろうと

PTA会長 梶谷 定範

新型コロナウイルス感染症の影響により、令和4年度も生徒諸君は、日々の授業や部活動などで種々の制約を受けたことと思います。しかし、生徒諸君は置かれた制約下で精一杯努力したであろうと思います。この経験を今後の生活に生かしてほしいと願います。

新型コロナウイルスのような感染症流行があろうとなかろうと、学校は存続し、教育は継続されます。そして、その教育を支援するPTA活動も継続されることでしょう。感染症流行がない時のPTA活動を基準としつつも、感染症流行時にはその活動を縮退させることも必要です。実際、そのような1年となりました。



## 人生の宝

校長 中村 尚志

昨年、韮崎高等学校の創立百周年記念式典に出席し、ノーベル生理学医学賞を受賞された北里大学の北里大智先生から在校生に向けた「未来をにう少年達へのメッセージ」を聞かせていただく機会を得ました。その中で、次のような言葉がありました。『若い頃は色々なことをして、失敗することが多くあります。しかし、大事なことはそれを反省して繰り返さないことです。すると、失敗が人生の宝になります。失敗を恐れず、挑戦することが大事です。失敗を恐れるより、挑戦しないでチャンスを逃すことを恐れましょう。何事でも成功した人は誰よりも、多くの失敗をしていると思います。』

また、こうもおっしゃっていました。『色々な人と知り合い、お友達になり、偽りのないお付き合いを大事にしていると、幸せな人生を送ることができます。信頼のおける友人は人生の宝です。』

これらの言葉を、本校の生徒にも紹介し、「人生の宝」をつくって欲しいと伝えました。

末筆ではありますが、これからも生徒の健全な成長という目標を共有し、本校の教育活動に対しまして、御理解と御協力を賜りますようお願い申し上げます、私の挨拶とさせていただきます。

# With E

## コロナ禍の 高校生活を 振り返って

上記のテーマでPTA役員の  
皆さまから寄稿文を頂きました

- 我が子に一言
- 今、伝えたいこと
- 家族間のエピソード
- 子供の成長を感じた瞬間

等々の内容から成る多くのメッセ  
ージです。

親子でご覧になる中で振り返って  
もらえる機会を作って頂けたらと  
思います。

### 願い

新型コロナウイルス感染拡大から3年が過ぎました。当たり前でできていたことができなくなった日々。「新しい日常」が生まれました。この新しい日常が当たり前になってほしいと私は思っています。仙台育英の監督が言っていた「青春ってすごく密なので」という言葉にとても共感しました。短いけれど人生の中ではとても大切な3年間。その大切な高校時代を3密回避でなく、友達思いに共感し、一緒に汗を流し、共に喜びを分かちあえる「密」な高校生活を送れる日が戻ってくることを願います。

### 今、伝えたいこと

数十年後、この子達は「今」をどのように思い出すのだろうと考えます。入学式、蒼龍祭、部活、大会、何より教室でクラスメイトと学ぶこと、再びできるようになってよかったです。支えてくださったという人達に感謝です。社会生活に制限はあるけれど、だからこそ考えたことを大切にしたいです。スマホの中で、日々の生活で実際に感じ考えたことの重さにつづく気づきかされてきました。高校生らしい瑞々しい感性を生かして、「今」の思い出をたくさんつくってほしいことを願っています。

### 大人に向かって

たくさん学び、たくさん遊び、色々な事を経験し、素敵な大人になって下さい。自分に合った友達を見出し、感謝を忘れずに尊重し合い、成長していかれたら嬉しいです。あなたの過去がたくさんの思い出で埋まる事を願っています。そしてその過去が未来の孤独を支えてくれる日が来ると思えます。なので、今を楽しんで生きて下さい。

### ありがとう

コロナ禍において何より感謝したいのは家族の存在でした。特に子供達。制約のある日常に文句も言わず何事もなにかのように日々当たり前で過ぎてくれました。おかげで心配性の私も落ち着いて生活する事が出来ました。そして、私のたわいもない話を聞いて一緒に笑いあってくれました。心休まるひと時でした。ありがとうね。穏やかな優しい子に育ってくれてありがとう。あなたがいてくれて本当に良かった。

### 成長

桜咲く門出の日。鏡に映る自分の手元に話しかけ、慣れないネクタイに苦戦する我が子の背中。そして別室に出て番を待つ真新しいジャケットと一回り以上小さい私のスーツ。時計の針が突然止まったこの3年。その間も我が子はゆっくりと着実に成長を遂げました。時は流れ今は冬。慣れた手つきで身支度を整え我が子と自宅を出る喜び。そんな親心はつゆ知らず、われ先に走り始めた我が子の背中から、今日も元気で時間に追われていた。

### いつもありがとう

中一の冬から始まったウィルスとの闘いも、4年目に入ってしまった。あなたの人生においてかけがえのない、特別で大切なこの時期の経験を、大人たちが決めたルールによってさせてあげられないこと、親としてとても心苦しんでいます。こんな状況の中でも不平不満を口にせず、高い目標を掲げ日々努力し乗り越えていくあなたの姿から、多くの刺激をもらっています。いつもありがとう。今しかない今を、柔軟に楽しんでください。

### 君達のためにできること

「スマホはしっかり見てないで」そう叱る私の手にはしっかりとスマホが握られている。ごめん、何の説得力もない…振り返って考えればコロナ禍のドタバタも戦争もスマホゲームも全ては大人が始めたことで、君達は与えられた状況を受け入れて、その中で青春しているだけにすぎないと思う。あと2年で成人する君達に、年長者として恥ずかしくないよう、そして思う存分学んで楽しんで失敗できる環境を与えられる大人でいたいと思う。



## 1年

### 今、伝えたいこと

4月から不安と楽しみな、学校生活がはじまりました。中学校とは違う生活に慣れるのに、大変な面もありましたが、学園祭でのクラス活動や企業見学など、楽しいことがありました。高校生活で体験できることは、今しかできないので、後悔のないよう全力で今を楽しんでほしいと思います。

### 親として、大人として

コロナで激変していく毎日、普通の学校生活を送らせてあげたかった。現在を生きている私達は理不尽な事も多々あり時に張り力が報われないこともあります。でも先ず頑張らないと何も始まりません。一度に踏み出して下さい。良い経験も辛い経験もいつか思い出となり宝となります。この世は子どもと元子どもでもできています。いつも応援しているし見守っています。これからも一緒に成長していきましょう。

### 新時代に向かって

「青春って、すごく密なんです」これは夏の甲子園で優勝した仙台育英高校の須江監督から寄せられた言葉です。友達や先生、多くの人と触れ合う中で沢山のことを学んでいく高校生。それを否定されてきた時間は、本当に辛いものでした。ですが、これからは「密」を避けることばかりではなく、若いみなさんの発想を持って新しい「密」を作りましょう。そして、新しい「密」から「青春」を紡いで欲しいと思います。

### 感謝の気持ちを忘れずに

出口の見えないコロナ禍が続く中で、高校生活のスタートになる入学式が行われたことに感謝です。2歳上の兄は、入学式が中止になり悔しい思いをしました。まだまだ制約が多い中でも、先生方が学校生活を楽しく送れるよう模索して下さったことに感謝です。部活動では、今まで制限されていた遠征や県外での大会出場などを体験することが出来、指導・送迎して下さった先生に感謝です。娘には、どんな時でも感謝の気持ちを忘れずにいてほしいです。

### 霜月文化祭を参観して

文化部にとって、コロナ禍における数少ない有観客での発表となった霜月文化祭は、保護者にとっても有難い機会でした。白眉は合唱です。我が子中学1年生以来3年ぶりに学生の合唱を聴き、青春を謳う歌詞と美しい歌唱に驚き、そして心が震えました。すれるマスクを時々直しながら一生懸命歌う姿からは音楽が好きだという気持ちが十分伝わってきました。有志による期間限定の合唱団とのことですが、すばらしい歌唱をありがとうございました。

### 育つ心

コロナ禍の中、子供達は先生や友達と少し距離が離れ、窮屈な思いをたくさんしたと思います。しかし、この経験により、人の身近な関わり大切さを知り、思いやる心、気配りのできるやさしい心が育ち始めました。思いもよらぬ、うまいかいないことがこれからもたくさんあると思いますが、それを乗り越えることで、感情や心が大きく育ち成長していく姿を、今後見守り続けていきたいと思っています。

### 青春って密

娘が高校生になってから、夏の甲子園を観戦することが私の楽しみにになりました。球児がひたむきにプレーする姿に感銘を受けました。嬉し涙や悔し涙、色々な名場面がありました。私が最後に戻した言葉が仙台育英高校、須江監督の「青春ってすごく密なので」でした。私達の学生時代には考えられなかった皆さんの制限の中で、子ども達は一生懸命今を生きています。子ども達からたくさん元気をもらっています。がんばれ！高校生！

### 夢をもつ事…

この1年、ウクライナ戦争、物価の高騰、収束の見えないコロナと黒いニュースばかりのなか、夢を諦めずにかんばるウクライナの子どもの話を聞き、心を打たれた。夢を持つ事。希望を胸にイキキと生きられる。夢を持って生きること、人生を豊かにする。どんな夢でもいいので、それに向かって楽しい高校生活を送ってほしい。

### 親として願うこと

コロナ禍での高校生活は不自由な事も多いでしょうが、娘はできる限りの楽しみを見つけて、明るく前向きに高校生活を送っています。どんな状況下であろうと、子ども達の高校生活は一生のうちたった一度しかありません。これからもできない事を悲しむのではなく、できる事を可能な限り楽しんで、一日一日を大切に、大人になった時、色々あったけど楽しかったなと思えるような高校生活を送って欲しいと願っています。

### 部活動で得られたもの

部活動を通して大きな成長がみられた一年でした。同学年の仲間はもちろん、可愛がってくれる先輩、サポートしてくれるマネージャーさん、そして見守ってくれる先生に支えられて、心身ともに鍛えられたと思います。継続して努力することの大切さも実感したように、「大変だけどやってみよう」という、以前より前向きな様子が見え、日常生活も少し自信が持てるようになってきました。これからもぜひ頑張ってください。

### 好きなことへの気持ち

大好きなサッカーに打ち込みたいと、甲府東高校へ入学しました。中学時代はコロナの影響で幾度となく試合の機会が失われてきました。高校へ入ってからコロナの影響もあるものの、尊敬できる先輩や頼もしい仲間達と一緒に、前に前に進もうと本当に頑張っていました。不甲斐ない状況に立たされた時にもめげずに前に向く力が育っているように感じます。柔軟な強い気持ちで、これからも頑張ってください。

### 学校行事に参加して

10月、学年PTA役員として、朝、校門に立ちました。子供たちの元気のいいあいさつを聞き、とても清々しい気持ちになりました。11月には授業公開が実施され、難しそうな数学の問題に、果敢に挑戦している様子を見ることができました。その後に行われた文化部発表も、とても素晴らしい発表でした。このように今年度は学校へ足を運ぶ機会があり、とてもうれしく思っています。今後もう少しずつでも行事が戻っていくことを願っています。

## 2年

### コロナで得た気づき

ここ数年、新型コロナウイルス感染症の流行によりこれまでの生活は大きく変化しました。たくさんの方が心身に大きなストレスや負担を感じていると思います。このような中での出来事や経験は望まない事が多いかと思いますが、そんな中でも何か発見や気づきを得る事は出来るかも知れません。私自身、新型コロナウイルスに罹らず、健康である事のありがたさを知り、今では健康的な生活習慣を身につけようと良い変化につなげることができました。

### 「感謝」を忘れずに

コロナと共存する時代になり、制限はあるけど部活動も蒼龍祭も行われ、中学では行けなかった修学旅行にも行くことができました。「楽しかったよ」と話す姿に嬉しく感じました。人生山あり谷あり。思えば年度始めはいつも谷から始まる。幾度も乗り越えられたのは、周りの人の助けがあったからと感謝の心を忘れずに。そして困っている人がいたら手を差し伸べてあげて。感謝と思いやりと何事も乗り越えられる強い心を持って胸を張り前進して行ってほしいです。

### どんな状況にあっても

読んでいた本に「人生は思い通りになんていかない。動いた通りにしかならない」という一文があった。当然の事なのだが、ハッとした。そして子供の小学校の「気付き考え実行する」を思い出した。気付く為には想像力が必要だし、考える為には経験も必要だ。全てが生きて日々を過ごす中にある。どんな状況にあっても、本当に大切な事なんて沢山はない。高校生活の日々から、様々な気づきを、これから自分が向かう先を見つけて欲しいと思う。

### わが子にひとこと

あなたは、たくさん頑張っている。私は、あなたに「勉強しなさい」と言ったことは殆どない。友達にも恵まれ、勉強へのやる気もお互いに高め合える環境にいる。運動会前、休みの日に友達とサッカーの練習をし、本番に備えた。まさに文武両道。好きな事をして気分転換もできている。「努力は必ず報われる。」最後に、コロナ禍でなるべく普段の高校生活を、と努力して下さっている先生方に感謝を忘れずに。あなたの応援団長より。

### 今を大切に…

コロナ禍の制限などまだまだ気の抜けない日々ではある中、学校生活では友達と一緒に思い出を作る場も増えてきた事に親として嬉しく思っています。今までは違う生活と言いついて聞かされたが、今まではと違う生活がこれからの日常に変わっていく気もします。だからこそ毎日を大切にしていって欲しいと願っています。子供達が安心して過ごせる環境を日々整えて下さっている先生方に感謝申し上げます。

### コロナと修学旅行

中学時代、多くのイベントが中止・縮小を余儀なくされ、思い出が少なかった学年。12月、子供が最も行きたかった沖縄への修学旅行へ行くことが出来ました。修学旅行の日程が近づくにつれ不安や心配が多くありました。学校関係者の方々から万全の準備をしてくれたことで予定通り実施できたことに感謝します。子供たちにとって最高の思い出が作れたのではないのでしょうか。まだまだ続きそうなコロナ禍ですが、卒業までの時間を大切に過ごして欲しいです。

### わが子へ一言

2020オリンピックが延期になり今は2023年。今も猛威を振るい続けるコロナ禍です。それでも社会はWithコロナへと変化し、中学校では行けなかった修学旅行に行くことが出来ました。先生方に感謝です。そしてどんな変化にも順応して元気に学校へ通う我が子に元気をもらっているのが親の私です。支えているつもりが支えてもらっている方が多いなと感じています。ありがとう。あと1年、見ないフリして応援しています。がんばれ〜(見ちゃうな〜)

### 学校って楽しいですね。

令和4年度から男子バス部の外部指導者をさせて頂いていただいています。少人数ですが、楽しく練習や試合をしています。イマドキの高校生のお話や生感を近いところで見聞かしていただくと、若返った気持ちになり非常にお得な体験だなと感じています。部活では、総体やリーグ戦などでバスを借りての移動があります。その費用はPTA会費から出ています。子ども達にちゃんと使われてることに感じます。柔軟な強い気持ちで、これからも頑張ってください。

### Activity Report 2022年度

## 甲府東高校の軌跡

## 2022年度



### 今思うこと

入学式が出来なかった学年でした。コロナ禍という未曾有の状況下、学校は、子どもたちをご指導ください、部活動をはじめスキー教室、球技大会、学園祭、修学旅行など、前向きに「今しか出来ない貴重な経験」をさせてくださいました。ありがとうございました。コロナ禍を通じ、改めて、人生は常に「with想定外」だと感じました。子どもたちには、今後の人生、転んだ時は、頑張った高校生活を思い出して、当たり前に起き上がって進んでいって欲しいと思っています。卒業式ができますように！

### 娘の成長に涙

入学当初からコロナの影響でリモート授業に！今までの学校生活とは一変し、母としては娘を心配しすぎたが、娘はというリモートの授業のトリコに。こんな娘ですが様々な制限があるコロナ禍という環境に適応し良き友人にも支えてもらいながら、新しい高校生活を築き上げていくたくましくな成長を感じ、おもしろ涙がこぼれそうに。日々感謝の気持ちを忘れずに成長し続けて欲しいと願います。娘達よ、ありがとう。

### 今、伝えたいこと

暗いと不平を言うよりも、あなたが進んで明かりをつけなさい。マザーテレサの言葉を初めて聞いたのは私が幼稚園の時。アラフィフになった今に至るまでずっと心の中に引っ掛かっている言葉である。言葉の意味は言うまでもない。然しながらこの格言のように生きるとは難しい。故に人生の目標として常に私の中にある。どうかみんなにも、進んで明かりをつける人がいたら手を差し伸べてほしい。と書いてある私は相も変わらず綿切当日にこの文章を先生方に送るという進歩の無い人間だ。

### 青春の味

今から遡ること3年。高校受験をした日を境に生活が一変。入学式をはじめ、様々な行事の中止や縮小を余儀なくされた。「青春はすごく密なので。」昨年の全国高校野球大会で優勝した監督の言葉だ。私は自然と涙が溢れた。密はダメだと自然と涙が溢れた。制限された環境。それでも懸命に楽しむ子供たちの姿は、とても運良かった。この先も険しいかもしれない。それでも未来へ向かって突き進もう。そして全ての高校生たちに拍手を。青春は密なのだ！

### 祝!!沖縄!!修学旅行

高校生活の一大イベントと言えば、「修学旅行」でしょう。2年生は中学校で修学旅行に行けず悔しい思いをした生徒が大多数です。それだけに予定通り沖縄へ行けたことは、これ以上の喜びがないくらい嬉しいことでした。WITHコロナと言っても高校生活には、制約がたくさんあります。あつという間の2年間。もうすぐ3年生になり、受験という大きな試験が待っています。甲府東高校を今までも、これからも全力で応援していきます。

### できることをやっいていこう!

あなたの、できることを考えて取り組む姿を見てきました。コロナ禍にあってもできないことを嘆かずに自分の楽しみを見つけ、進路を決めていったことは弟たちにも素晴らしい模範になりました。前向きに夢に向かって進むあなたを誇りに思います。怒ったり泣いたりしても良い。周りの人のことを考えることも大事だけど、まずは自分がどう感じるか?それをどう伝えるか?これから学んでいってほしいです。自立していくあなたを応援していますよ。

### わが子にひとこと

コロナ禍で制限が多い中であっても、勉強、部活、学校行事、何事にも精一杯全力で取り組んだわが子を見て自分に青春だと思ふ。今は、コロナや受験勉強で苦しんでいるかも知れないが、この高校3年間の経験や頑張りが無駄になる事はない。この先の人生も一歩一歩、ひとつひとつ階段をのぼり、そして楽しんでもらいたい。母は見守っています。

### 親から一言

高校生活の半分ぐらいはコロナによって自分の描いたものとは違っていたかもしれませんが、でもこの3年間はあつという間だったでしょ?だからコロナの時代でもそうじゃなくても、目の前におきた小さなことで大きな幸せには素直に喜ぶことができることになりました。これから色々な変化があると思いますが、悪い時はもちろん、悪い時も腐らず自分を信じて前向きに自分の道を歩んでいってほしいと思います。

### 3年間を振り返って思うこと

3年前にこのPTA会報に「コロナ禍で、あたり前の日常に感謝しながら3年間を大切に過ごして欲しい」と書きました。徐々に日常に戻ってきたとは言え、まだまだコロナ禍。前と同じとは言えません。そんな中、娘はこの3年間、大好きな部活動をやり抜き、大切な友だちと出会い、有意義な時間をこの東高で過ごせたと思います。これから自分に与えられた状況の中でベストを探し、感謝の気持ちを忘れずに、優しく、そして強く進んでいってほしいです。

### 今、思うこと

普段あまり口数の多くない息子が自分の良い時に話す学校での出来事はいつも楽しそう。コロナ禍の学校生活を思い振り返っている私の方が逆に勇気付けられました。きつとつらい事も我慢してきた事もたくさんあったでしょう。どうにもならないこの3年間を乗り越え、知らぬ間に身に付けてきた気持ちの強さや前向きな思考は、きつと生きる力になると思います。そのまま変わらず、希望を持って未来へ突き進んで欲しいと思います。

### 今、出来ること

入学前からコロナ禍になり、希望に胸をくぐらせた高校生活は一変しました。その中でも今出来ることは何かと考える行動はささげたいことです。コロナ禍も3年がすぎ、少しずつですが日常が戻ってきました。しかし、感染症対策は引き続き油断はできません。高校生活では、柔軟に対応する力を身に付けることが出来たと思います。これからの人生、目標に向かって今出来ることをひとつずつ積み重ねていって下さい。いつまでも応援しています。

### 未来に幸あれ!!

青春を、キラキラした高校生活を見守れるつもりで期待に胸を膨らませ、自由にできないことに悲観していたのは大人の方かもしれません。当の本人は修学旅行に行けたし、学祭だってできたよ、学校は楽しかったよ。いろいろと制限はあったけどしょうがないよ、3年間は早かったね、とクロツとした様子。そして視線は次のステージに向かっていきます。なんと頼もしいことか!これから自分だけの価値観を大切に明るく前向きに進んで行ってください!厳しい状況下で学校生活を大切に下さる先生方がありがとうございます。

## 4月

- 7日(木) 新任式、始業式
- 8日(金) 入学式
- 12日(火) 授業開始
- 22日(金) 第1回PTA学年委員会 新旧理事会

## 5月

- 11日(水)～13日(金) 高校総体
- 24日(火)～27日(金) 第一回定期試験

## 6月

- 2日(木) 1学年進路研修会(リモート開催)
- 17日(金) 蒼龍祭①(文化ホール発表)
- 20日(月) 蒼龍祭②(保護者のみ公開)
- 24日(金) 中学校教員対象学校説明会
- 25日(土) 土曜講座(土曜授業)開始

## 7月

- 21日(木)22日(金) 前期中間試験
- 23日(土) Web学校説明会公開
- 25日(月) 夏季休業(～8月19日)

## 8月

- 27日(土) 学校見学会・理数コース説明会  
(中学3年生対象)

## 9月

- 8日(木)～13日(火) 第二回定期試験
- 15日(木) 2学年進路研修会(リモート開催)
- 16日(金) 校内球技大会
- 21日(水) クリーンキャンペーン・芸術鑑賞会
- 30日(金) 前期終業式

## 10月

- 3日(月) 後期始業
- 18日(火)～20日(木) PTA登校時  
マナーアップ運動

## 11月

- 2日(水) 創立記念日
- 8日(火) 授業公開・霜月文化祭
- 10日(木) 高校芸術文化祭
- 11日(金) 3学年進路研修会(リモート開催)
- 21日(月)～25日(金) 第三回定期試験

## 12月

- 12日(月)～15日(木) 修学旅行(2学年、沖縄)
- 13日(火) キャリア教育事業  
(1学年、企業訪問)
- 26日(月) 冬季休業(～1月5日)

## 1月

- 6日(金)～10日(火) 後期中間試験
- 14日(土)～15日(日) 大学入学共通テスト

## 2月

- 1日(水) 前期入試
- 10日(金) スキー教室(1学年)
- 17日(金) 第2回PTA学年委員会
- 21日(火)～27日(月) 第四回定期試験
- 28日(火) 同窓会入会式・表彰式・別れの言葉・卒業式予行

## 3月

- 1日(水) 卒業証書授与式・PTA第3学年総会
- 3日(金) 後期入試
- 10日(金) 合格発表
- 17日(金) 理数コースSOW課題研究発表会
- 24日(金) 後期終業式・離任式
- 27日(月) 年度末休業

保護者、教員、そして生徒をつなぐ

# Kiseki 2022年度を振り返って

## クリーンキャンペーンに参加して

保健体育委員会 委員長 清水 一成

「恥ずかしいから学校来ても声かけないでね。」そんな思春期の娘の言葉は聞き流し、誰よりも早く到着。作業はスタートするも生徒が多く娘を見つけれられない。てか娘のジャージの色を知らない…父親失格か。何とか発見するも怒られそうなのでスルー。案外楽しそうでびっくり。そうだよ、君の大嫌いな掃除片付けゴミ拾いだって、仲間とやれば楽しいイベントに変わるんだ。今度ぜひ仲間を家に呼んであの部屋のクリーンキャンペーンをしたらどうだい。校内での様子が分かりづらい中での開催ありがとうございました。役員の方々もお疲れ様でした。



## 10月のマナーアップ指導

生徒指導委員会 委員長 宮下 知子

10月、日増しに秋の深まりを感じる朝、元気にあいさつする子、恥ずかしそうに頭を下げる子とそれぞれでしたが、殆どの生徒がしっかり目を見てあいさつしてくれたので、朝からとても清々しい気持ちになりました。日頃より先生方のご指導に感謝いたします。

新型コロナウイルスの影響でマスク着用の為、どんな表情であいさつしているのか確認できず少々寂しく思いました。しかし、コロナ禍でPTA活動も大きな制限を受ける中、朝のわずかな時間でも子供達とあいさつを通じふれあえた事がとても嬉しかったです。



## ようやく見ることができた蒼龍祭

進路指導委員会 委員長 松嶋 千代子

学校行事が殆ど無しという高校生活の中、3年生になり蒼龍祭が公開されると聞いて喜びました。3年ぶりの合唱はライブ配信ではありませんでしたが、マスクを付けながらも見事な歌声に感動しました。2日目も制限がありましたが、普段見せない生徒達の様子は新鮮で、皆、楽しそうでした。本来の蒼龍祭を知らない3年生ですが、満足のいく学園祭だったと思いますし、わが子の楽しそうな様子に心がホックリしました。コロナ禍で学校行事の開催には学校側の判断と決断が難しい事もあると思いますが、生徒達が1つでも思い出に残る学校生活が送れるようお願い致します。



## 編集後記 | Editor's Room

長引くコロナ禍で、今年もPTAの活動は最小限度のものになりました。私達の子供達が日々当たり前のように学んでいるこの瞬間、世界では学ぶこともできず命を失う子供達が大量にいます。時代の変化とともにPTAの在り方、学校との関わり方も年々変わってきていますが、これから学校と家庭が協力して子供達の輝かしい未来のために力添えをしていきたいと思っています。1年間ありがとうございました。

編集委員会委員長 原 良子

甲府東高等学校 PTAだより



発行…山梨県立甲府東高等学校PTA  
〒400-0805 山梨県甲府市酒折一丁目17-1  
Tel.055-237-6931 Fax.055-237-0686

発行日…令和5年2月28日

編集…山梨県立甲府東高等学校 総務広報係

写真協力…ササモトスタジオ・サンニチ印刷

甲府東高校PTA概要…各クラス3名程度の学級委員と本会役員で構成されている。各委員は、保健体育委員会、進路指導委員会、生徒指導委員会に分かれ、生徒の学校生活のサポートを行う。また、別に広報委員会(PTA便りを発行)と女性部(学園祭パザール主催)があり、生徒、保護者、学校との連携の中で活動している。